

<校訓>

誠	和	朗
すなおな心まじめな気持ち	みんな仲良く助け合い	明るく楽しい学校生活

1 学校理念

聴覚に障がいのある幼児児童生徒一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた教育を行い、
『夢や志の実現に向け、新しい時代を心豊かにたくましく生きる力』を育成するとともに、特別
支援教育のセンター的機能を発揮し地域に貢献する。

2 学校教育目標

- (1) 人格を形成し、言語力を育成する。
- (2) 個性伸長の教育を実現する。
- (3) 基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。
- (4) 自主的・創造的生活態度を形成する。
- (5) 社会性を育成し、情操の涵養を図る。

3 学校教育目標を達成した生徒の姿

- (1) 多様なコミュニケーション手段を身に付け、日本語で読み書きし日本語で表現する生徒
- (2) 主体的に学び、可能性を最大限に伸ばし自己実現する生徒
- (3) 夢や志の実現に向けて挑戦する生徒

4 目指す学校像

- (1) 子どもが夢や希望をもち、主体的に学ぼうとする学校
- (2) 安全・安心で楽しい学校
- (3) 保護者や地域から信頼される学校
- (4) 聴覚障がい教育の高い専門性と特別支援教育のセンター的機能を発揮し地域に貢献する学校
- (5) 教職員一人ひとりが使命感をもち、やりがいをもてる職場としての学校

5 学校経営の基本方針

令和6年度の青森県教育委員会の学校教育指導の方針と重点及び令和5年度の学校課題に則り、
学校教育目標の具現化を目指して、教職員の協力のもと、**『チーム青聾』**による学校づくりを推進す
る。令和8年度の全日本聾教育研究大会青森大会に向け、各学部・分掌組織において、学習指導の
重点化と業務のスリム化を図りながら、教育活動の充実に一層努める。

また、在籍数の減少や障がいの多様化等に対して、適切な教育的対応を図り、聴覚に障がいを有
する子ども一人ひとりが**『夢や志の実現に向け、心豊かにたくましく挑戦できる』**ように、「分かった、
やってみよう」と主体的に学べるよう教育活動を推進する。

6 経営の重点

- (1) 子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた授業の充実
- (2) 教職員の専門性向上と働き方改革の推進
- (3) 地域とともにある学校づくり
- (4) 安全で安心な学校づくり